

事業検証シート

基本目標	自治体経営	地域経済社会の持続的な発展を支える強固な経営基盤が確立したまち			
施策名	市民参画の推進				
基本事業名	市民活動への支援				
事業名	市民交流プラザの利活用の促進			<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
目的	市民交流の促進と、にぎわい創出の拠点施設である市民交流プラザを活用し、様々な市民活動のより一層の充実を図る。				
手段	幅広く市民が集い、様々な活動を通じて交流・連携を深める施設として、市民交流プラザの周知と利便性の向上に取り組む。				
事業開始年度	平成26	年度	事業終了年度		年度
成果指標	現状値の推移				目標値
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和2年度 (2020)
市民交流プラザの利用率	53.5%	54.4%	55.6%	39.5%	60.0%
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
事業費 (単位：千円)	35,686	40,832	36,315	40,529	
備考					
事業実績	実施内容				
	市民交流プラザは平成26年度10月にオープンし、令和元年11月に入館者100万人に到達し、市民交流の場として活用されている。また、市民活動の拠点として、施設の平均利用率も伸びており、平成29年度は53.5%、平成30年度は54.4%、令和元年度は55.6%となっている。しかし、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、利用率が39.5%となっている。				
	事業実績（成果指標以外）	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
	入館者数	199,323人	199,967人	187,265人	136,836人
事業総括	市民交流プラザは、市内外を問わず、多くの人々に利用され、市民活動の拠点としてだけでなく、観光面においても十和田市のにぎわいの創出に貢献している。 令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、利用率が大幅に減少したが、引き続き、コロナ禍でも安心して利用できる環境を整えることで利用を促進する。				
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> おおむね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他				
第2期実施計画への掲載状況	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 完了				
上記理由	市民交流の促進、にぎわいの創出及び市民活動のより一層の充実を図るため。				
第2期掲載における改善内容	今後も施設予約の調整と利用者への適切な対応を心がけ、利便性の向上に取り組む。				